

2025年3月10日

## QB 第二号ファンド 「株式会社エキュメノポリス」への出資について

NCB ベンチャーキャピタル（代表取締役 林 弘喜）は、QB キャピタル合同会社（代表社員 坂本 剛、本藤 孝）と共同で運営する、「QB 第二号ファンド」（以下「本ファンド」）において、「株式会社エキュメノポリス」（代表取締役 松山 洋一、以下「当社」）に出資しましたので、お知らせします。

NCB ベンチャーキャピタルは、地域金融機関として、本ファンドを通じて積極的な創業支援を行い、地域産業の発展や雇用の創出に貢献してまいります。

記

### 1. 対象企業の概要

会 社 名	株式会社エキュメノポリス
本 社 住 所	東京都新宿区西早稲田一丁目 22 番 3 号 早稲田大学 19-3 号 アントレプレナーシップセンター内
代 表 者	代表取締役 松山 洋一
設 立	2022 年 5 月 2 日
事 業 内 容	対話型 AI のプラットフォームおよびアプリケーションの開発

### 2. 対象企業の特長

- 当社は、早稲田大学で研究された対話型 AI の技術を用いて、学習者のレベルに合わせた双方向型の自然な英会話体験を実現する英会話学習アプリケーション「LANGX Speaking」を提供する早稲田大学発のスタートアップ企業です。
- また、当社の「LANGX Speaking」は、CEFR<sup>※</sup>に準拠した AI による高精度な診断結果を学習者にスコアレポート形式でフィードバックするため、英会話能力の自身の強みや弱みを把握して学習に役立てることが可能です。なお、「LANGX Speaking」は、既に九州大学や早稲田大学など多くの教育機関で採用されており、他の教育機関や事業会社への今後の展開を通じた今後の当社の成長が期待されます。

※ CEFR（Common European Framework of Reference for Languages）とは、英会話能力の国際的な基準である「ヨーロッパ言語共通参照枠」のこと。

以 上

本件に関するお問い合わせ先  
NCB ベンチャーキャピタル TEL 092-731-8010  
担当 原田・井土

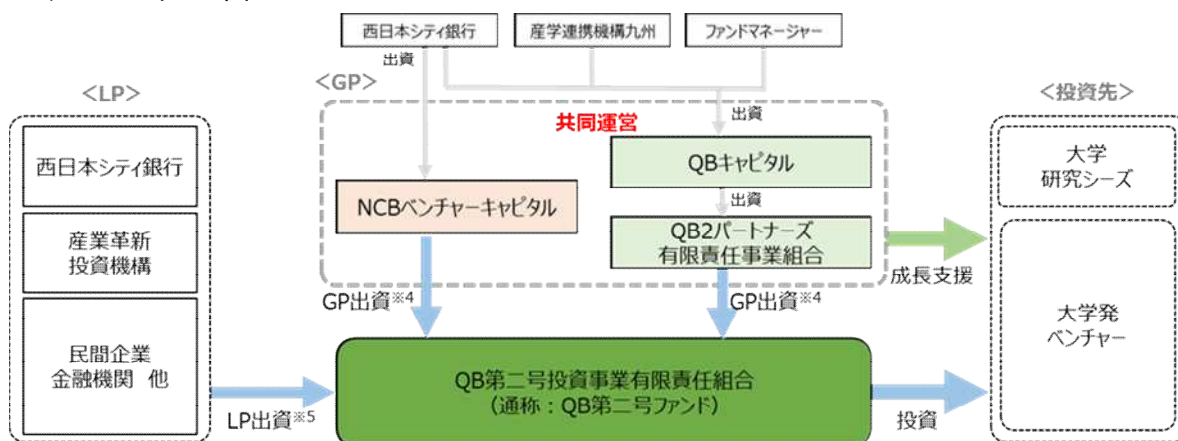
『QB 第二号ファンドについて』

1. 本ファンドの概要

名 称	QB 第二号投資事業有限責任組合（通称：QB 第二号ファンド）
ファンド総額	約 70 億円
無限責任組員 (GP※2)	QB2 パートナーズ有限責任事業組合※1 (QB キャピタル) 株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
有限責任組員 (LP※3)	株式会社西日本シティ銀行、株式会社産業革新投資機構 民間企業、金融機関 他
設 立 日	2021 年 4 月 30 日（存続期間 10 年）

- ※1 QB2 パートナーズ有限責任事業組合：本ファンドを運営するために QB キャピタル等が設立した組合
- ※2 GP (General Partner)：ファンドの運用主体となる無限責任組員
- ※3 LP (Limited Partner)：ファンドの出資者となる有限責任組員

2. ファンドスキーム図



- ※4 GP 出資：ファンドの運用主体となる無限責任組員が約束する出資金額
- ※5 LP 出資：ファンドの出資者となる有限責任組員が約束する出資金額

3. 運営会社の概要

商 号	株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
所 在 地	福岡県福岡市中央区天神 2 丁目 5 番 28 号 天神西通りセンタービル 8 階
事 業 内 容	投資事業有限責任組合財産の運用および管理
株 主	株式会社西日本シティ銀行 (100%)
代 表 者	林 弘喜

商 号	QB キャピタル合同会社
所 在 地	福岡市早良区百道浜 2-1-22 SRP センタービル
事 業 内 容	投資事業有限責任組合財産の運用および管理
出 資 者	株式会社産学連携機構九州 株式会社西日本シティ銀行 他
代 表 社 員	坂本 剛、本藤 孝

以 上